



(生涯学習課)

この本は、よく読んだ！」「ウエン王子とトラ」(51) チェン・ジャンホン作・絵 平岡 敦・訳 (徳間書店) 皆さんにもおすすめしたい「くまどく本」、今日は、熊野第四小学校からです。松下 将太郎(4年生) たくましい少年が、兵からトラを守った場面がとても感動しました。トラの表じょうが、印象的でした。この本は、よく読んで、心にのこる一さつです。 松下 恵理(母) 迫力のあるトラの絵に圧倒され、強い母性と愛を感じました。誰もが感動する名作です。これからも、くまどくを通して、たくさんの本と出会いたいのです。

第50回 筆の都くまの町民文化祭 将棋大会結果

10月21日(土) 町民会館で開催の将棋大会の結果は、次のとおりです。(敬称略)

- A級 優勝 藤井 儀守(呉地) 準優勝 川本 公博(城之堀) 3位 保田 達雄(平谷) 3位 金原 秀三(志和町)
B級 優勝 広本 俊陽(呉市) 準優勝 東閑 勝(志和町) 3位 佐々木 豊美(川角) 3位 浜岡 高紀(出来庭)
C級 優勝 木村 泰英(出来庭) 準優勝 小山 利昭(萩原) 3位 植田 敏雄(中野) 3位 武下 紀子(中溝)
子供の部 優勝 藤友 一真(城之堀) 準優勝 坂本 瑞輝(川角) 3位 丸本 惇生(川角) 3位 藪 大樹(出来庭)

主催：日本将棋連盟安芸熊野支部香車会 (生涯学習課)

中川ひろたか・大友剛の 絵本ライブ 開催

12月3日(日) 14:00~ 熊野町民会館 無料

「くまどく推進事業」 生涯学習課 ☎820-5621 ※この事業は宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業で実施します。



「福祉・介護の現場」体験

熊野高等学校

この地に(260)

10月12日に「福祉・介護の現場」体験を行いました。今年度も、広島県社会福祉協議会・広島国際大学の御協力を得て、1学年全員が1大学・11施設に分かれて広島版『学びの革新』アクションプランに従い、「厚みのある多様な人材層の形成」を行うため、実社会との繋がりを重視した体験的な学びを通して「異文化間協働活動」、「課題発見・解決学習」に係わる力を養成することを意識した活動を行いました。

それぞれの施設では、高齢者疑似体験や車椅子体験など、様々な実習を体験させて頂き、広島国際大学では、「介護福祉学」、「作業療法学」、「言語聴覚療法学」の講義を受講し、実際に体験することで知識を深めました。また、一部施設では、生徒自身が考え企画したゲームや貼り絵などを、入所者の方と一緒に交流を深めました。実習中の生徒は、事前学習で学んだことを踏まえて、入居者の方と積極的にコミュニケーションを図っていました。この体験を通して、生徒たちは自ら考え・動くことを学び、今後の学校生活に活かしていくものと確信しています。



「福祉・介護体験の様子」 熊野高等学校 ☎854-4155

熊野町 教育委員会

やまびこ

(36)

頑張ってる熊野っ子！(熊野町「当たり前」の風土づくり)3年目

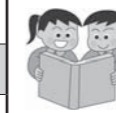
10月16日(月)に「町内児童生徒の学力向上に係る協議会」が行われました。参加者は小中学校の校長・教頭・事務長・主幹や主任等の先生方・幼稚園保育園の園長先生方です。昨年度まで各学校で取り組んできた学力向上への取り組みや、今年度実施された、全国学力・学習状況調査(H.29.4.18 小6中3実施)、および「基礎・基本」定着状況調査(H.29.6.13 小5中2実施)の結果に基づく今後の研修の方向性などについて話し合いました。

全国学力・学習状況調査(4/18実施)の結果

Table with 6 columns: School Level, Subject, Average Score, and Comparison. Rows include H29 Kumano Town Average, H29 Hiroshima Prefecture Average, H29 National Average, and H29 Kumano Town Average for Middle School.

「基礎・基本」定着状況調査(6/13実施)の結果

Table with 6 columns: School Level, Subject, Average Score, and Comparison. Rows include H29 Kumano Town Average, H29 Hiroshima Prefecture Average, and H29 Kumano Town Average for Middle School.



学力向上に係る協議会 全国平均・県平均と比べて、熊野町の児童・生徒が如何に頑張っているか分かります。「テストの点が全てではない」とも言えますが、テストでできたという事は頑張っていることに間違いのないと言えるでしょう。そこには学習規律が守れていることや意欲的・主体的に学習に取り組める授業の工夫があるからです。それは児童・生徒と先生方による地道な取り組みの結果の表れです。 これからも「頑張ってる熊野っ子」を応援し続けたい！

熊野町では、毎年1月に小1~中3を対象に町独自のテストを行い、児童生徒の苦手分野を探り、次年度の指導に生かしています。平成27年度から、授業を受ける姿勢やノートの使い方などを教えるためのマニュアル「当たり前冊子」を作成して(当たり前)の風土づくり3年目)活用しています。幼稚園・保育園とも連携し「幼保小中教育推進協議会」を開き、小さい頃から落ち着いた生活習慣や学びに対する意欲を身につけるように努力しています。そのことがこの定着状況調査の結果になっているのではないのでしょうか。今年度、先生方から聞いた最高に嬉しい言葉は「100点満点のテストで30点未満の子供は一人もいなかった。」の言葉です。このことから基礎的・基本的な学力が定着してきていると言えます。熊野町では不登校の子供達に手を差し伸べ、常にひとりひとりの子供達の生活に目を向けて、地域全体で「子育て」をする意識が盛り上がってきています。

Advertisement for Sunlight School (サンライツスクール) featuring reading, writing, and abacus classes. Includes contact information: 中溝4丁目9-11 / 東山4-4 Tel 082-854-0101 / Fax 082-854-8800